

ミュージックベルの基本奏法

ミュージックベルの奏法は誰にでもできる、たいへん簡単なものですが、よりよい演奏のためには、正しい奏法で行なうことが必要になります。

■ ミュージックベルの握り方

ミュージックベルの握り方は、子供と大人では手の大きさが異なるために少し違ってきます。

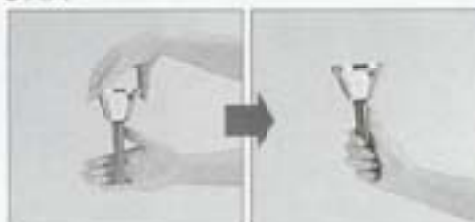
・子供（手の小さい人）の場合：5本の指でハンドルをしっかり握るようにします。親指はハンドルと平行になるようにします。MB-G Eシリーズは大きいのでしっかり持ってください。

・大人の場合：小指をハンドルからはずし、4本の指で握るようにします。親指はハンドルと平行になるようにします。

●子供（手の小さい人）



●大人



■ 姿勢

ミュージックベルを正しく握り、楽な姿勢のまま背筋を伸ばし、斜め前方にミュージックベルを差上げます。これが基本姿勢になりますが、早い曲を演奏するときはひじを体につけるなど、演奏する人や曲に合わせて工夫してください。



基本姿勢（正面）



基本姿勢（横）



早い曲

■ ミュージックベルの振り方（奏法）

ミュージックベルは、クラッパーをベルにあてるように振ると音がでます。音を出すためには次のような奏法があります。

